

IV 事業概要

4 連携事業

(1) 共催事業

① 第33回知能ロボットコンテスト・フェスティバル 2021

(ア) 開催形態 主催 ロボット競技会実行委員会, メカトロで遊ぶ会

共催 仙台市教育委員会, 日本ロボット学会, 東北学院大学産学連携推進センター

(イ) 期間 令和3年6月19日(土)～20日(日) (ロボコン Jr は19日(土)開催)

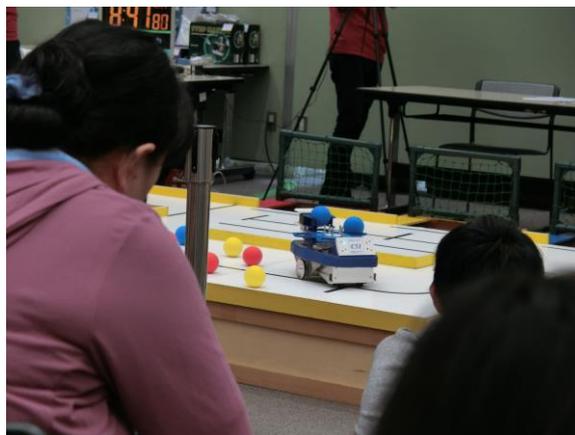
令和3年度は, 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(ウ) 会場 1F 市民の理科室, 2F 特別展示室, 3F エントランスホール

(エ) 内容 「知能ロボットコンテスト」と「ロボコンジュニア」の2つの競技から構成されている。「知能ロボットコンテスト」は多数の国内のロボット大会の中でも長い歴史をもち, 人為的操作のない完全自律制御ロボットによる高度な競技大会である。「ロボコンジュニア」は小型自律走行ロボット「梵天丸」をベースにした小・中学生を対象の競技会である。大学教員, 学生, 有志によるボランティアをベースにした実行委員会によって運営されている (Intelligent Robot Contest <http://www.inrof.org/irc/>)。



令和元年度 ロボコンジュニアの様子



令和元年度 知能ロボットコンテストの様子

IV 事業概要

4 連携事業

(1) 共催事業

② きのこと展

(ア) 期 間 令和3年10月2日(土)～10月3日(日)

令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(イ) 会 場 仙台市科学館3Fエントランスホール

(ウ) 目 的

宮城県内に生育するキノコの実物を鑑賞する場を市民に提供し、キノコの種類に関する知識を広めることを目的とする。

(エ) 展示内容

仙台周辺の自生のキノコ類を対象として採集した自生キノコを、科や属ごとに分類、整理して展示した。展示に関しては、キノコの鮮度を保つように常に展示の入れ替えを行った。種名・属名・科名の名札を作成し、説明を行う解説員をおいた。

会場の運営にあたっては、仙台キノコ同好会の会員が常駐し、展示の説明・会場整理、キノコの鑑定にあたった。

市民の関心が高いキノコの放射線値について、東北大学と協力して調査している情報を開示した。東北大学木野康志氏による放射線値に関する講演会を行った。

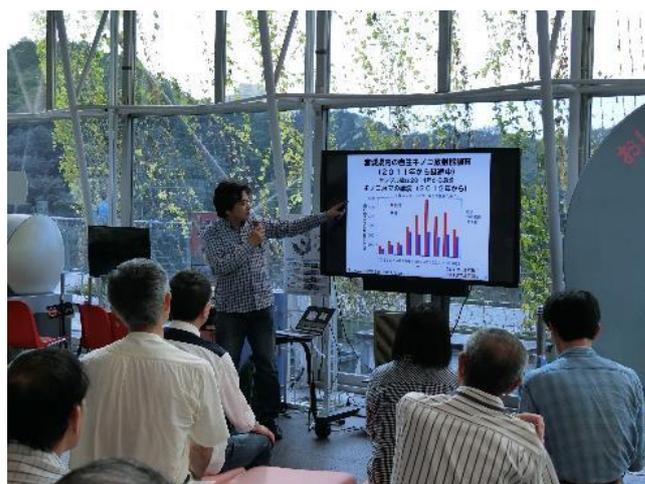
- ・キノコ生体の展示
- ・栽培キノコの展示
- ・キノコの鑑定会
- ・光るキノココーナー
- ・キノコのVTR放映
- ・キノコ写真の展示
- ・キッズコーナー

(オ) 実 績

令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。



会場の様子（令和元年度）



講演会の様子（令和元年度）

IV 事業概要

4 連携事業

(1) 共催事業

③ 第3回仙台二宮杯 紙飛行機大会

(ア) 開催形態 主催 仙台紙飛行機を飛ばす会
共催 スリーエム仙台市科学館

(イ) 開催日 令和3年8月29日(日)
令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。
(令和2年度についても、新型コロナウイルス感染拡大のため中止)

(ウ) 会場 シェルコム仙台

(エ) 内容 仙台市出身で紙飛行機設計の世界的権威である二宮康明氏（工学博士）の名前を冠した屋内での紙飛行機の滞空時間を競う大会。

「おえかきプレーン」部門、二宮氏設計のキット機部門、自由設計機部門の競技種目で行われた。無料の紙飛行機教室も同時開催した（令和元年度）。

(オ) 来場者数 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした



令和元年度 開会式の様子



令和元年度 競技の様子

IV 事業概要

4 連携事業

(2) 学会・研究会

①第28回科学講演会 「ペットボトルロケット教室」

- (ア)開催形態 主催：日本航空宇宙学会北部支部
共催：東北大学流体科学研究所 航空機計算科学センター，スリーエム仙台市科学館
後援：国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構
- (イ)期間 令和3年8月28日(土) 13:00～16:30
令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした
- (ウ)会場 スリーエム仙台市科学館 2F 特別展示室および台原森林公園
- (エ)内容 一般，小中学生を対象に，実技を通じて航空宇宙に関する興味と科学技術に関する関心を高めることを目的に行う講演および科学工作教室。
- a) 講演会
 - b) ペットボトルロケット講習・製作
 - c) 自作したペットボトルロケットの打ち上げ
 - d) 表彰式
- (オ) 来場者数 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした



令和元年度 科学講演会「作って飛ばそう！ ぼく・わたしのロケット」の様子

IV 事業概要
4 連携事業

(3) 専門機関

「測量の日」記念 — 地図と測量のミニフェスタ —

①第33回 「測量の日」記念 — 地図と測量のミニフェスタ —

- (ア) 主催 「測量の日」東北地区事業推進団体協議会 実行委員会
国土地理院東北地方測量部 (公社) 日本測量協会東北支部
(一社) 宮城県測量設計業協会 (学法) 北杜学園仙台工科専門学校
- (イ) 共催 仙台市科学館
- (ウ) 期間 令和3年6月5(土)
- (エ) 会場 仙台市科学館 3階 エントランスホール, 台原森林公園
- (オ) 内容
測量体験コーナー
・CAD体験 ・歩測体験・GPS体験
展示・体験コーナー
・マルチコプターの展示 ・トイ・ドローンの操縦体験
・東北地方立体地図・パネル展示 ・地図教室
- (カ) 来場者数 約300名



東北地方立体地図



GPS体験



歩測体験



トイ・ドローン操縦体験

IV 事業概要

4 連携事業

(4) 企業・NPO・学校・その他

① サイエンス・デイ

(ア) 開催形態 主催：特定非営利活動法人 Natural Science

(イ) 期間 令和3年7月18日(日) 10:00～17:00

(ウ) 会場 東北大学川内北キャンパス講義棟

(エ) 内容 オンラインにより以下の3つのメニューを実施した。

①実験「うかぶ絵・消える絵」(10:10～10:30)

光の屈折によるものの見え方の不思議を簡単な実験を通して体験する。

②科学工作「ミニ空気砲」(13:40～14:00)

空気の性質を学びながら、ミニ空気砲の作り方と遊び方を紹介する。

③科学工作「びんの中で動くおもちゃ」(15:10～15:30)

磁石の性質を学びながら、磁石で動くおもちゃを作る。



IV 事業概要

4 連携事業

(4) 企業・NPO・学校・その他

② キッズエンジニア in 東北 2021

(ア) 開催形態 主催：公益社団法人 自動車技術会東北支部 共催：スリーエム仙台市科学館

(イ) 期日 令和4年3月21日(月・祝) 10:30～16:30

(新型コロナウイルス感染症のため中止とした)

当初11月23日に新型コロナウイルス感染予防対策を講じた上で規模を縮小して開催する計画で準備を進めていたが、第5波の感染拡大により3月に延期とした。しかし、第6波の感染拡大により令和3年度の開催を中止とした。

(ウ) 会場 2F 特別展示室, 2F 第1・第3・第4 実験室を使用する計画であった。

(エ) 内容 自動車を中心とした様々な分野の科学技術や、ものづくりへの興味を高める体験型学習イベント。自動車メーカーや自動車部品メーカーのエンジニアが実践的な学びの場を提供。小学生を対象に5つの体験プログラムを実施する計画であった。

IV 事業概要

4 連携事業

(4) 企業・NPO・学校・その他

③ 電波教室

(ア) 開催形態 主催 一般社団法人 日本アマチュア無線連盟 宮城県支部
電波適正利用推進協議会 宮城県支部
共催 スリーエム仙台市科学館

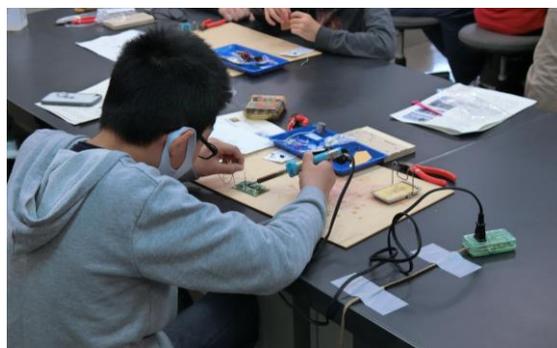
(イ) 開催日 令和3年11月13日(土)13:30～16:30

(ウ) 会場 1F市民の理科室

(エ) 内容 電波に関する講義およびAMラジオの製作を行う科学工作教室。

(オ) 参加者数 10組

(令和3年度は、新型コロナウイルス感染対策として、参加者を限定して実施した。)



IV 事業概要

4 連携事業

(4) 企業・NPO・学校・その他

④ 教えて！しのっぺえ～知って得する気象の話 仙台市科学館編～

(ア) 開催形態 主催 NHK仙台放送局

共催 スリーエム仙台市科学館

(イ) 開催日時 令和4年3月27日(日) ①10:00～10:30, ②14:00～14:30 同内容を2回公演

(ウ) 会場 仙台市科学館 2階特別展示室

(エ) 内容 気象予報士や気象, そして防災・減災について役立つ知識の講演会。

NHK仙台放送局の番組「てれまさむね」に出演中の気象予報士, 篠原正氏と当放送局人気キャラクターやっぺえのコンビ＝“しのっぺえ”が楽しく, 分かりやすく伝えるもの。内容は, 小学生以下向けの設定とし, 家族連れでの参加を想定した。

(オ) 来場者数 172名(大人98名, 子ども74名)

開催画像



IV 事業概要

4 連携事業

(5) SMMA連携事業

①SMMAミュージアムユニバース2021

- (ア) 主催 SMMA (仙台・宮城ミュージアムアライアンス)
- (イ) 期間 令和3年12月18日(土)～12月26日(日)
- (ウ) 会場 せんだいメディアテーク1階

令和3年度は、新型コロナウイルス感染の拡大防止の観点から不参加。